

令和3年度 学生FD CHAmiT 学部提案書に基づく改善報告書

【短期大学部（船橋校舎）】

1 学生との協議の場について

実施日	実施内容
令和4年3月11日	CHAmiT参加者（教職員含む）及び学生スタッフ、FD委員、教務課職員等の計8名がZoomを使用し、学部提案書について1時間程度、実現に向けて意見交換を行い、検討しました。

2 学部提案書の対応について

① 昨年度報告書の状況

項目	対応済	対応中	未対応	対応内容
オンライン授業の質が対面授業と同レベルに向上するよう検討して欲しい		○		コロナ禍により、対面による授業実施が困難となりましたが、授業方法をオンラインとした結果、教員のICT技術が年々身に付き、授業形態に幅を持たせたことで、アクティブラーニングや反転授業等、多岐に渡る評価方法に対応できるようになりました。今後もコロナの状況等により、オンライン授業は一部残りますので、学生の皆さんに満足していただけるような授業作りを、より一層努めて参ります。
オンライン授業中又は授業後に課された課題のフィードバック方法について検討して欲しい	○			令和4年度短期大学部（船橋校舎）シラバスにおいて、課題の提出期限やフィードバック方法等について、明記するようにいたします。
学生同士の交流会（対面やZoom等）を企画して欲しい		○		友人関係の形成を行う場として、学科オリエンテーション等の行事をコロナの状況を見ながら、少しずつ増やしていく予定です。ただし、コロナ前に実施していた1年次での宿泊を伴うオリエンテーションや2年次でのゼミ合宿などは、コロナ禍での実施は難しいなど、運用方法に限界があることを御理解いただきたいと思います。

② 新たな課題

項目	対応済	対応中	未対応	対応内容
オンライン授業やハイブリッド型授業（オンライン授業と対面授業の混合）を実施する上での工夫について知りたい	○			一つの例として、反転授業が挙げられます。オンラインの反転授業では、事前にデジタル情報で課題を課し、授業では学生間でお互いが解説し合っており、理解の深さと定着率のアップを図りました。また、アクティブラーニング授業の一例として、グループディスカッションが挙げられます。対面では大変であった全体討議とグループ討議の切り替えがWeb会議システムの機能を上手に活用することにより、時間効率がアップしました。その他、工夫している授業例ですが、令和4年4月に教職員研修会を実施し、その中で教職員間で情報共有を図りたいと考えております。
オンライン授業は、対面授業と比べ質問がしづらいので見直してほしい		○		オンライン上でも質問をしやすい環境づくりに努めます。全教員に対し、先に示した教職員研修会をはじめ、今後機会があるごとに改善についてお願いをするつもりです。
授業用システムサイトが多くわかりづらいので、整理いただきたい	○			御指摘のとおり理工学部・短期大学部（船橋校舎）では、ポータルシステム（CSTポータル）と学修支援システム（CSTポータルII, LMS）を採用していました。来年度からは「CST-VOICE」と呼ばれるシステムに統合して、運用していく予定です。

令和3年度 学生FD CHAmmit 学部提案書に基づく改善報告書

【短期大学部（船橋校舎）】

③ 「IT化と大学教育」へ向けての提案について

項目	対応済	対応中	未対応	対応内容
授業ごとにオンライン又は対面のどちらの実施方法がよいのか等を検討し、時間割を工夫する	○			来年度の時間割から授業の特性に合わせて、対面授業とオンライン授業のいずれかに分け、オンライン授業の課題提出期限も検討しました。
よりPCが使いこなせるような授業科目を用意して欲しい	○			両学科ともに「情報リテラシ」をはじめ、既に情報に特化した専門科目を複数設置しております。是非、これらの科目を履修してPCを使いこなせるよう頑張ってください。
PCだけでなく、スマートフォンやタブレットでも受講できるようなシステム作りを行う	○			工学系の専門科目は、情報の容量が大きいものを扱う性質上、スマートフォンやタブレットでは対応できない場合がありますので、PCを前提とした授業を組んでいます。ただし、配付資料の参照、動画の視聴等は、現状でもスマートフォンやタブレットでも可能となっています。

※①～③については、令和4年4月1日現在の対応内容となっており、今後の状況によって変更する可能性があります。

3 短期大学部（船橋校舎）から学生へのメッセージ

今後の授業改善に向け、貴重な御意見ありがとうございました。教員は、常に満足度の高い授業を目指すように心がけております。意見交換会では、我々の授業改善を目指す提案と姿勢に対し「今後も安心して授業を受けることができそうです」と嬉しいコメントをいただきました。コロナ禍により2年間かけて身に付けた情報スキルですので、これを上手に活用して今後も引き続き満足度の高い授業を提供いたします。学生の皆さんにおいては、授業改善の良い知恵がありましたら、いつでも大丈夫ですので是非、教員までお寄せください。